

産廃・処分

第3号様式（第3条関係）その1

産業廃棄物処分業実績報告書（令和4年度）

（特別管理産業廃棄物を除く）

令和5年6月6日

東京都知事殿

【報告者】

住所 東京都板橋区高島平六丁目2番5号

氏名 大友運輸株式会社

代表取締役 藤井練和

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-3979-2373

東京都内(八王子市除く)における処理実績	(あり)なし	許可番号	13-20-036630
担当者氏名	中村 真	担当者電話番号	03-3979-2373

産業廃棄物の処分受託量

※自社処理(排出者と処分受託者が自社の場合)は、集計から除いてください。

コード	種類	数量 【単位:トン(t)/年】						コード	種類	数量 【単位:トン(t)/年】						
		百	十	万	千	百	十			百	十	万	千	百	十	
0100	燃え殻					●		1300	紙くず				2	0	0	9
0200	汚泥					●		1400	木くず				6	2	4	8
0300	廃油					●		1500	繊維くず							
0400	廃酸					●		1600	動植物性残さ							
0500	廃アルカリ					●		1700	動物系固形不要物							
0600	廃プラスチック類	4	4	1	6	●	2	1800	動物のふん尿							
0700	ゴムくず					●		1900	動物の死体							
0800	金属くず		8	7	3	●	3	2000	産業廃棄物を処分するために処理したもの (例:施設灰の溶融固化物等)							
0900	ガラス・コンクリート・陶磁器くず		1	0	6	5	●	5	5000	石綿含有産業廃棄物						
1000	鉱さい					●		6100	水銀含有ばいじん等							
1100	がれき類(建設廃材のコンクリートを含む)					●		6200	水銀使用製品産業廃棄物							
1200	ばいじん					●		合計			7	1	8	0	7	

注1: がれき類などに該当するものであっても、石綿を含有する場合は「5000 石綿含有産業廃棄物」に分類してください。(0100~2000のコードに計上しないでください。)

注2: 金属くず、廃プラスチック類、汚泥などに該当するものであっても、「水銀含有ばいじん等」又は「水銀使用製品産業廃棄物」とマニフェストに記載されている場合は、「6100 水銀含有ばいじん等」、「6200 水銀使用製品産業廃棄物」に分類してください。(0100~2000のコード

に計上しないでください。)

注3: 「m」「kg」は、「t」に換算し記入してください。

第3号様式(第3条関係)その2

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。

処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

处分方法	破碎
令和4年度处分受託量	2154.2

⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)

(処分量の発生地別内訳)

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京(八王子市を除く)分と八王子市分(八王子市→八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。

なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の処分実績は報告対象外です。

		令和4年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (令和4年度に受託した産業廃棄物の処分で発生した残さ物について)					
都道府県 又は 八王子市 ※注1	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃プラスチック類)(廃プラスチック類)()						
	次の①から④までのうちから1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入						
	処分方法 コード	①	処分方法 コード	②	処分方法 コード	③	④
	【 単位 :トン(t)/年】 「m」 「kg」は「t」に換算						
	百 万 万 万 万 千 百 十 一 点 小 数 点 以下 6 桁		百 万 万 万 万 千 百 十 一 点 小 数 点 以下 6 桁		百 万 万 万 万 千 百 十 一 点 小 数 点 以下 6 桁		
	東京都 (八王子市 を除く) ※注1	1'8;8; 8	5				
	八王子市 ※注1						
	埼玉県						
	千葉県						
	神奈川県			2'7;5;	4		
	茨城県						
	栃木県						
	群馬県						
	新潟県						
合計	1'8;8; 8	5		2'7;5; 8	4		

令和4年度末
の保管量

令和 4年度末 の保管量

【注意】
「搬出前の保管量」には、次の
①、②が該当します。

①令和3年度に処分が終了しなかった産業廃棄物

②令和3年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしてい

3.1.1 重大火灾隐患

Journal of Oral Rehabilitation 2003 30: 103–109

令和4年度 産業廃棄物処分業実績報告書 (特別管理産業廃棄物を除く)

(2 枚目 / 4 枚中)

事業者名	大友運輸株式会社	許可番号	13 - 02 - 036630
------	----------	------	------------------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。

処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	破碎
令和4年度処分受託量	3066.0 t

⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)

(処分量の発生地別内訳)

令和3年度末 の保管量	令和4年度に処分した産業廃棄物の種類 (令和4年度に受託した産業廃棄物の処分について)					
	第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (木くず)(ガラ・コン・陶磁器)()					
	第3号様式(その1)の0100から6200までのうちから1つを「種類コード」欄に記入 種類コード 1400 種類コード 0900 種類コード					
【単位:トン(t)/年】 「m」 「kg」は「t」に換算	百十 百万 万 千 百 十 点 以下6桁	小 数 点 以下6 桁	少 數 點 以下6 桁	百十 百万 万 千 百 十 点 以下6 桁	小 数 点 以下6 桁	少 數 點 以下6 桁
4 0	●	●	●	●	●	●
東京都 (八王子市 を除く) ※注1	6,2,4	8	1,0,6,5	5	●	●
八王子市 ※注1	●	●	●	●	●	●
埼玉県	●	●	●	●	●	●
千葉県	●	●	●	●	●	●
神奈川県	●	●	●	●	●	●
茨城県	●	●	●	●	●	●
栃木県	●	●	●	●	●	●
群馬県	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●
合計	6,2,4	8	1,0,6,5	5	●	●

【注意】
「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。

①令和2年度に処分が終了しなかった産業廃棄物

②令和2年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

(発生した残さ物の処分先について) ※処理後に再生される場合でも記入してください。

都道府県 又は 八王子市 ※注1	令和4年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (令和4年度に受託した産業廃棄物の処分で発生した残さ物について)					
	産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (木くず)(ガラ・コン・陶磁器)(ガラ・コン・陶磁器)					
	次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入					
処分方法 コード	②	処分方法 コード	③	処分方法 コード	②	
【単位:トン(t)/年】 「m」 「kg」は「t」に換算	百十 百万 万 千 百 十 点 以下6 桁	小 数 点 以下6 桁	少 數 點 以下6 桁	百十 百万 万 千 百 十 点 以下6 桁	小 数 点 以下6 桁	少 數 點 以下6 桁
東京都 (八王子市 を除く) ※注1	6,2,4	8	●	●	●	●
八王子市 ※注1	●	●	●	●	●	●
埼玉県	●	●	●	●	●	●
千葉県	●	●	●	●	●	●
神奈川県	●	●	●	●	●	●
茨城県	●	●	●	●	●	●
栃木県	●	●	●	●	●	●
群馬県	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●
	●	●	●	●	●	●
合計	6,4,9	5	7,4,4	7	13,2,0	8

令和4年度末
の保管量【単位:トン(t)/年】
「m」 「kg」は「t」に換算百十
百万
万
千
百
十
点
以下6
桁

4 0

【注意】
「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。

①令和3年度に処分が終了しなかった産業廃棄物

②令和3年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京(八王子市を除く)分と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。
なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の処分実績は報告対象外です。

令和4年度 産業廃棄物処分業実績報告書(特別管理産業廃棄物を除く)

(3 枚目 / 4 枚中)

事業者名	大友運輸株式会社	許可番号	13 - 02 - 036630
------	----------	------	------------------

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。

処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

処分方法	圧縮	⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)	
令和2年度処分受託量	5026.5 t		

(処分量の発生地別内訳)

令和3年度末の保管量
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算
百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁

令和4年度に処分した産業廃棄物の種類 (令和4年度に受託した産業廃棄物の処分について)						
第3号様式(その1)の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃プラスチック類)(紙くず)(金属くず)						
第3号様式(その1)の0100から6200までの中から1つを「種類コード」欄に記入						
種類コード	0600	種類コード	1300	種類コード	0800	
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算						
百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	
東京都 (八王子市を除く) ※注1	3'9'5'2	3	2'0'0	9	8'7'3	3
八王子市 ※注1						
埼玉県						
千葉県						
神奈川県						
茨城県						
栃木県						
群馬県						
合計	3'9'5'2	3	2'0'0	9	8'7'3	3

【注意】
「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。
①令和2年度に処分が終了しなかった産業廃棄物
②令和2年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

(発生した残さ物の処分先について)※処理後に再生される場合でも記入してください。

令和4年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (令和4年度に受託した産業廃棄物の処分で発生した残さ物について)						
産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (廃プラスチック類)(廃プラスチック類)(廃プラスチック類)						
次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入						
処分方法コード	①	処分方法コード	③	処分方法コード	②	
【単位:トン(t)/年】 「m」「kg」は「t」に換算						
百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	百十 万万 千百 十 小数点 以下6桁	
東京都 (八王子市を除く) ※注1	2'9'8'5	6				
八王子市 ※注1						
埼玉県						
千葉県						
神奈川県						
茨城県						
栃木県						
群馬県						
新潟県					4'8'0	1
福岡県			4'7'9	1		
合計	2'9'8'5	6	4'8'6	6	4'8'0	1

※注1: 処分量の発生地別内訳及び発生した残さ物の処分先については、東京(八王子市を除く)分と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。

なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の処分実績は報告対象外です。

令和4年度末の保管量

【単位:トン(t)/年】
「m」「kg」は「t」に換算百十
万万
千百
十
小数点
以下6桁百十
万万
千百
十
小数点
以下6桁【注意】
「搬出前の保管量」には、次の①、②が該当します。

①令和3年度に処分が終了しなかった産業廃棄物

②令和3年度に処分は終了したが、同年度中に搬出をしていなかった産業廃棄物

この様式(第3号様式 その2)は必要枚数をコピーし廃棄物の処分方法ごとに作成してください。

処分を自社で行わず、他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。

处分方法	圧縮
合計 2年度处分受託量	5881.6

⇒具体的な処分方法を記入してください。(例 脱水、焼却、破碎など)

令和 3年度末 の保管量

【単位：トン(t)/年】
「m」、「kg」は「t」に換算

百十 | 一 | 小数点
万 万 五千零七十一 | 以下6位

都道府県 又は 八王子市 ※注1		令和4年度に発生した残さ物の種類と処分方法 (令和4年度に受託した産業廃棄物の処分で発生した残さ物について)					
		産業廃棄物の種類のうちから1つを下の()に記入 (紙くず) (金属くず) (
		次の①から④までの中から1つを「処分方法コード」欄に記入 ①再生・売却・その他、②二次中間処理、③埋立て、④海洋投入					
処分方法 コード	①	処分方法 コード	①	処分方法 コード	①	処分方法 コード	①
【 単位:トン(t)/年 】 「m'」「kg」は「t」に換算							
	百 万 万 万 千 百 十 小 数 点 以下 6 桁		百 万 万 万 千 百 十 小 数 点 以下 6 桁		百 万 万 万 千 百 十 小 数 点 以下 6 桁		百 万 万 万 千 百 十 小 数 点 以下 6 桁
東京都 (八王子市 を除く) ※注1	2 0 0	9	8 7 3	3			
八王子市 ※注1							
埼玉県							
千葉県							
神奈川県							
茨城県							
栃木県							
群馬県							
新潟県							
福岡県							
合計	2 0 0	9	8 7 3	3			

令和4年度末 の保管量

【注意】
「搬出前の保管量」には、次の
①、②が該当します。

①令和 3 年度に処分が終了し
なかつた産業廃棄物

②令和 3 年度に処分は終了し
たが、同年度中に搬出をしてい
ない産業廃棄物

※注1: 处分量の発生地別内訳及び発生した残作物の処分先については、東京(八王子市を除く)分と八王子市分(八王子市⇒八王子市以外の東京都内)をそれぞれ分けて記入してください。

なお、(八王子市・他道府県⇒八王子市・他道府県)の処分実績は報告対象外です。